

経営 オープンアクセスの先駆者

原題 : Lessons from an open access pioneer
誌名 : RGI : Railway Gazette International Vol.170 No.5 (2014-5) p55-56

First Hull Trains (FHT) 社は、イギリスにおけるオープンアクセス・オペレーター（運行事業への参入自由化）の先駆者であった。同社の成功の鍵は、事業、顧客満足、技術革新、インフラへの定常的な投資である。高品質の顧客サービスの対象を、駅構内と旅行中の利用者としており、目的地への速達性、Wi-Fiへの無料接続などを可能とした。これにより、Passenger Focus（イギリス運輸省公認の独立委員会）などの顧客満足度調査では常に最上位にある。



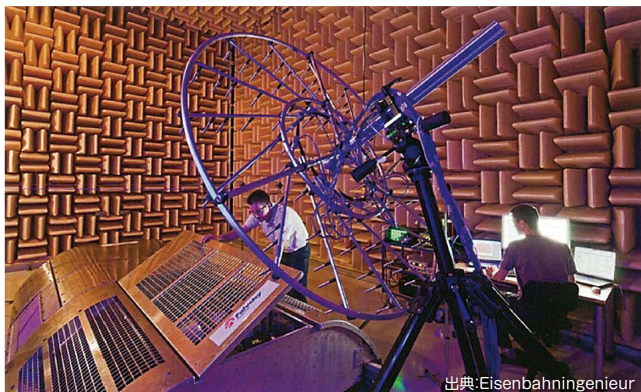
出典: Railway Gazette International

FHT社のディーゼル車両は、電化された東海岸本線を經由する長距離区間を運行している。FHT社は現在、25kV 50Hzの電化をSelbyからHullまで延伸する運動を展開している

車両 音響的に最適化された鉄道車両の空調機器

原題 : Akustisch optimierte Bahnklimageräte
誌名 : EI : Eisenbahningenieur Vol.65 No.5 (2014-5) p29-31

鉄道車両用の静粛型エアコンを開発するために、空調装置の騒音・振動現象について研究した。振動の低減は周波数応答を最適化した軸受によって達成され、騒音放射の低減は回転速度の遅い大直径の軸流ファンの使用で可能となった。空調機器の音響改善は、停止中の車両から周囲に放射される騒音を低減するとともに、乗客の快適性向上という点で良好な効果をもたらす。



出典: Eisenbahningenieur

Fraunhofer社の無響室における鉄道車両用空調機器の音響解析

輸送 ゴットハルド基底トンネルにおける220km/h走行試験

原題 : 220 km/h in the Gotthard Base Tunnel
誌名 : RGI : Railway Gazette International Vol.170 No.5 (2014-5) p26

ゴットハルド基底トンネルでは、2016年12月の開業に向けて、単線並列トンネルの西側本坑南端部13kmの区間で走行試験が実施されている。この試験は2015年6月まで行われ、各分野の技術基準に対する合否を総合的に判定する。営業時の最高速度である200km/hの10%増しに相当する220km/hが試験時の最高速度である。なお、トンネルの設計速度は250km/hである。



原典: Railway Gazette International



(左) 単線並列トンネルの総延長のうち、約10%の区間で走行試験が行われている
(右) 走行試験にはスイス連邦鉄道から借用した列車が使用されている

軌道 軌道検測のための可搬型多機能検測診断装置

原題 : RPI - ein multifunktionales, tragbares Messgerät für Gleisbau und Gleisprüfung
誌名 : EI : Eisenbahningenieur Vol.65 No.5 2014-5 p16-20

軌道検測車が使えない場合の検測方法として、Firma Infotrans社は最新の診断機能を搭載した可搬型多機能検測診断装置を開発した。この装置は欧州規格に準拠し、すべての軌道パラメータの測定結果と画像が可搬型PCに表示され、異常検出時には音声情報などにより告知される。現在、ロシア鉄道と



出典: Eisenbahningenieur

ドイツ鉄道で試験運用が進められており、効率的な軌道保守へ大きく貢献するものと期待されている。

GPS受信装置、スキャナー、ビデオカメラ、データ伝送装置などを装備した可搬型多機能検測診断装置

WRT (海外鉄道技術情報) は海外主要鉄道誌の記事抄訳を含め、海外の最新の鉄道技術情報をタイムリーに紹介する季刊誌です。ここに紹介した記事はその一部です。
⇒新刊案内、バックナンバーは総研HP (www.rtri.or.jp) をご覧下さい。
⇒問合せ先 (研友社) TEL: 042-572-7157 HP: www.kenf.jp